

PC98-NX >U-x MateNX

Windows 95 インストールモデル

はじめに

このたびは当製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうござ います。

このマニュアルは、Windows 95 および本機にインストール/添付されているアプリケーションのヘルプを使って操作方法を理解、解決できる方を対象として書かれています。また、Windows 95 は、1 世代前の OS であり、操作方法・機能は十分ご理解いただいていることを前提と致します。

このため、このマニュアルは、Windows 95 インストールモデルに 固有の情報(添付品確認、セットアップ、機能、本機にインストー ル/添付されているアプリケーションの削除、追加、再セットアップ) に重点を置き、1冊にまとめて書かれています。その他の情報(BIOS 設定など)については、Windows 98 インストールモデルのマニュ アルを読んでいただく形式となっていますので、次頁「このマニュ アルの読み方」をご覧になり、Windows 95 インストールモデルを ご利用ください。

1999年5月初版

808-877675-118-A

このマニュアルの読み方

このマニュアルは、次のような内容で構成されています。梱包箱を 開けたら、1~7の順番にお読みください。

1. 添付品の確認

このマニュアルの P.1「1.添付品の確認」をお読みください。

2. 設置

『はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』 の「2.設置」をお読みください。

3. 添付品の接続

『はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』 の「3.添付品の接続」をお読みください。

4. Windows のセットアップ

このマニュアルの P.9「4.Windows 95 のセットアップ」をお 読みください。

5. 980FFICIAL PASS メンバーへの登録

『はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』 の「5.980FFICIAL PASS メンバーへの登録」をお読みくだ さい。

6. 使用する環境の設定と上手な使い方

『はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』の「6.使用する環境の設定と上手な使い方」をお読みください。ただし、メンテナンスウィザードはご使用になれません。

7. マニュアルの使用方法

このマニュアルの P.14「7.マニュアルの使用方法」をお読みく ださい。 8~12 は目的に合わせて、本機に添付されているマニュアルと共に お読みください。

8. 本機の機能・設定

このマニュアルの P.16「8.本機の機能・設定」を読んだ後に、 『活用ガイド ハードウェア編(Windows 98 インストールモ デル)』をお読みください。

 本機にインストール/添付されているアプリケーションの削除 / 追加

このマニュアルの P.21「9.アプリケーションの削除 / 追加」を 読んだ後に、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 イ ンストールモデル)』をお読みください。

10.Windows 95 の再セットアップ

このマニュアルの P.35¹⁰.再セットアップ」を読んだ後に、『活 用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデ ル)』をお読みください。

11. Windows 98 のセットアップ

このマニュアルの P.44「11.Windows 98 を利用する」を読ん だ後に、別売の Windows 98 に添付されている『Microsoft Windows 98 ファーストステップガイド』をお読みください。 Windows 98 のセットアップ、本機の設定が完了した後は、「8. 本機の機能・設定」(P.16)、「9.アプリケーションの削除/追 加」(P.21)を読む必要はありません。『活用ガイド ハードウ ェア編(Windows 98 インストールモデル)』、『活用ガイド ソ フトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』のみをお 読みください。

12. Windows NT 4.0 のセットアップ

『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモ デル)』をお読みください。

目次

はじめに
このマニュアルの読み方
_目次(このページです)i
1.添付品の確認
添付品を確認する
2.設置
3.添付品の接続
4.Windows 95 のセットアップ
セットアップをするときの注意
セットアップを始める前の準備
セットアップの作業手順1
電源を切る1
5. 98OFFICIAL PASS メンバーへの登録1
6.使用する環境の設定1
7.マニュアルの使用方法 1
各マニュアルの主な内容1
8.本機の機能·設定1
「PART1 本体の構成各部」1
電源1
キーボード1
ディスプレイ1
「PART3 付録」2
機能一覧2

9.アプリケーションの削除 / 追加	. 21
使用できないアプリケーション	. 21
「PART1 アプリケーションの概要と削除 / 追加」	. 22
この章の構成	. 22
RSA SecurPC	. 23
Timer-NX	. 25
NEC Soft MPEG1.0	. 26
プレーヤ-NX	. 28
Internet Explorer 4.01	. 29
MS-IME98 の削除 / 追加 (Word モデルのみ)	. 33
10.再セットアップ	. 35
「PART2 再セットアップするには」	. 35
再セットアップについて	. 35
工場出荷時と同じ状態にする	
標準再セットアップ	. 36
ハードディスクの領域を自由に	
設定して再セットアップする(カスタム再セットアップ)	. 38
NetPC モデルを再セットアップする	. 39
FAT32 ファイルシステムの利用	. 43
11.Windows 98 を利用する	. 44
Windows 98 をセットアップする前に	. 44
Windows 98 のセットアップ	. 48
12.Windows NT 4.0 を利用する	. 78

1.添付品の確認

添付品を確認する

梱包箱を開けたら、まず添付品が揃っているかどうか、このチェックリスト を見ながら確認してください。 万一、 添付品が足りない場合や破損してい た場合は、 すぐに購入元にご連絡ください。

(1)箱の中身を確認する

保証書(本体梱包箱に貼り付けられています) 保証書は、ご購入元で所定事項をご記入のうえ、お受け取り になり、保管してください。保証期間中に万一故障した場合 は、保証書記載内容にもとづいて修理いたします。保証期間 後の修理については、ご購入元または、NEC にご相談くだ さい。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要 望により有償修理いたします。詳しくは、保証書をご覧くだ さい。

はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル) 「設置」「添付品の接続」を行うときなどにお読みください。

添付品収納箱

本体(ディスプレイやキーボードなどの、周辺機器を含まな い Mate NX を指します。) キーボード

マウス

選択アプリケーション 一太郎9・花子9パック^{*1}、 Word98&Excel97^{*2}または、一太郎9 & 1-2-3 2000 箱の中身は、選択アプリケーションの箱の中にあるマニュアル をご覧ください。

------(一つにパックされています)

- *1 一太郎 9 · 花子 9 パック (一太郎 9、花子 9、三四郎 9、 ATOK12、Shuriken 2.0、Sasuke)
- *2 Microsoft_®Excel97&Word98&Outlook[™]98 for Windows_® Microsoft_®/Shogakukan Bookshelf_® Basic マルチメディア統 合辞典 Version2.0 (添付)
- (2)ディスプレイがセットになったモデルの場合、ディス プレイの箱の中身については、ディスプレイの箱の中 にあるマニュアルで確認する
- (3)型番を確認する

本体の外側にある型番、製造番号と保証書の型番、製造番号 が一致していることを確認します。 万一違っているときは、すぐにご購入元に連絡してください。 また保証書は大切に保管してください。 (4)型番を記入する

梱包箱に貼ってあるステッカーに記載されている型番を下の 枠に記入してください。

注意 型番を記入しておかないと、梱包箱をなくした場合、再セットア ップすることができません。

4

PC – MA

の意味は次のとおりです。

CPU のクロック周波数を表しています。

型番	クロック周波数
40	400 MHz
45	450 MHz
50	500 MHz
55	550 MHz

CPU の種類を表しています。

型番	CPU			
Н	Intel [®] Celeron [™] プロセッサ			
J	Pentium [®] プロセッサ			

本体の型を表しています。

型番	本体の型			
CまたはL	省スペース型			
М	ミニタワー型			
S	デスクトップ型			

ディスプレイのあるなし、または種類を表しています。

型番	ディスプレイ			
5	15 インチ CRT ディスプレイ(DV15A2)			
7	17 インチ CRT ディスプレイ(DV17C4)			
E	18 インチ広視野角 TFT 液晶ディスプレイ			
	(F18S1W)			
G	15 インチ広視野角 TFT デジタル液晶ディスプレイ			
	(F15S21W)			
Н	14.1 インチ液晶ディスプレイ(F14T91W)			
L	15 インチ液晶ディスプレイ(F15T2W)			
N	15.4 インチ高精細 TFT 液晶ディスプレイ			
	(F15R42W)			
R	15 インチ TFT デジタル液晶ディスプレイ			
	(F15T31W)			
Z	なし			

選択アプリケーションのあるなし、または種類を表しています。

型番	選択アプリケーション
Α	なし
F	一太郎9・花子9パック
G	Word98&Excel97
Н	一太郎 9&1-2-3 2000

3.5 インチベイと 5 インチベイに標準内蔵されているファイル とキーボードの種類を表しています。

型番	フロッピーディスク 系	CD 系	キーボード
4	なし	なし	PS/2 109 キーボード
5	なし	なし	USB 小型キーボード
6	フロッピーディスク ドライブ	CD-RW	PS/2 109 キーボード
В	フロッピーディスク ドライブ	CD-RW	USB109 キーボード
н	フロッピーディスク ドライブ	CD-ROM	USB 小型キーボード
L	スーパーディスクド ライブ	CD-ROM	USB109 キーボード
М	フロッピーディスク ドライブ	CD-ROM	USB109 キーボード
т	フロッピーディスク ドライブ	CD-ROM	PS/2 109 キーボード
U	スーパーディスク ドライブ	CD-ROM	PS/2 109 キーボード
W	スーパーディスク ドライブ	CD-ROM	USB 小型キーボード
Z	なし	なし	USB109 キーボード

メモリの容量とネットワークボードの種類を表しています。

型番	メモリ容量	ネットワークボード
Α	32MB	LAN ボード
В	64MB	LAN ボード
С	96MB	LAN ボード
Т	32MB	FAX モデムボード
U	64MB	FAX モデムボード
V	96MB	FAX モデムボード

ハードディスクの容量を表しています。

型番	容量		
4	4.3GB		
6	6.4GB		
8	8.4GB		
E	18.0GB		

~ のすべての組み合わせが実現できているわけではあり ません。

(5)添付品収納箱の中身を確認する

)は一つにパックされています。

下記のほかにも、注意書きの紙などが入っている場合があり ます。

ご利用にあたって(このマニュアルです)

アース線

電源ケーブル

モジュラーケーブル

(ネットワークボードの種類が、FAX モデムボードが標準で搭載されているモデルの場合のみ添付)

サービスコンセント付電源ケーブル (省スペース型の場合のみ添付)

セキュリティープレート(デスクトップ型の場合のみ添付) 本体に取り付けるためのネジが1本添付してあります。

スタビライザ(省スペース型の場合のみ添付) 本体に取り付けるためのネジが2本添付してあります。 5インチベイガイドレール(2枚)

(デスクトップ型の場合のみ添付)

本体に取り付けるためのネジが4本添付してあります。

98OFFICIAL PASS お客様登録申込書 安全にお使いいただくために 活用ガイド ハードウェア編(Windows 98 インストールモデル) 「このマニュアルの読み方」の 8、11 をご覧ください。 活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデル) 「このマニュアルの読み方」の 9~12 をご覧ください。 ハードウェア拡張ガイド メンテナンス&サポートのご案内 NEC PC あんしんサポートガイド

Microsoft_® Windows_® 95 ファーストステップガイド Microsoft_® ユーザーカード 使用許諾契約書追加条項

ソフトウェアのご使用条件 (箱の中身を確認後必ずお読みください) ソフトウェア使用条件適用一覧 (箱の中身を確認後必ずお読みください) システムインストールディスク(FD) バックアップ CD-ROM アプリケーション CD-ROM RSA SecurPC ユーザー登録カード

Easy CD Creator Lite / DirectCD CD-ROM (P.5(4) - が6、Bの場合添付)

以上で添付品の確認は完了です。次の P.8「2.設置」へ進んでください。

2.設置

[®]はじめにお読みください(Windows 98インストールモデル)』の「2.設置」 を読んで、本体の設置を行ってください。

設置が完了したら、次の「3.添付品の接続」へ進んでください。

3.添付品の接続

[®]はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』の「3.添付 品の接続」を読んで本体に添付品を接続してください。

添付品の接続が完了したら、次の P.9「4.Windows 95 のセットアッ プ」へ進んでください。

4.Windows 95 のセットアップ

はじめて本機の電源を入れるときは、自分の名前などを入力する Windows 95 セットアップの作業が必要です。この作業には全部で約 30 分ほどの時間がかかります。

セットアップをするときの注意

- この作業が終わるまでは、プリンタや増設メモリなどの取り付けを絶対に行わないでください。これらの周辺機器を本機と一緒に購入した場合は、先にWindows 95のセットアップ作業を完了させてから、周辺機器の接続や取り付けを行ってください。
- 作業の途中では絶対に電源を切らないでください。作業の 途中で電源スイッチを操作したり、電源コードを引き抜い たりすると故障の原因になります。途中で画面が止まるように見えることがあっても故障ではありません。慌てずに 手順通り操作してください。

セットアップを始める前の準備

次のものを準備しておいてください。

- 『Microsoft_® Windows_® 95 ファーストステップガイド』 セットアップの途中で、表紙に記載されている Windows 95 の製造番号 (Product ID) を入力するのに使います。
- ・使用する人の名前
 本機を使う人の名前を入力する必要があります。登録する
 名前を決めておいてください。

セットアップの作業手順

- 1. ディスプレイの電源スイッチを押す
- 2. 本体の電源スイッチを押す

電源ランプが点灯し、しばらくすると「この度は当社のパ ーソナルコンピュータをお買い求めいただきまして、誠に ありがとうございます。」の画面が表示されます。

- 注意 これ以降は、セットアップの作業が完了するまで、電源スイッチ に絶対に手を触れないでください。セットアップが完了する前に 電源を切ると、故障の原因になります。
- 3. キーボードの[Enter]を押す

ハードディスクのチェックが始まります。

- 4. ハードディスクのチェックが終了したら[Enter]を押す
- 5. 「ユーザー情報」の画面が表示されたら、本機を使う人の名前 と会社名を入力する

名前を入力しないと、つぎの手順に進めません。会社名は 入力しなくてもかまいません。

- 6. 入力が終わったら、「次へ >」ボタンをクリック
- 7. 画面に表示される「使用許諾契約書」を確認する
- 8. 「同意する」をクリックし、「次へ>」ボタンをクリック

同意しない場合、セットアップは続行できません。

9. 「Certificate of Authenticity」の画面が表示されたら、Product ID を半角文字で入力する

Product ID は、『Microsoft_® Windows_® 95 ファーストステ ップガイド』の表紙に記載されています。

- 10.「次へ>」ボタンをクリック
- 11.「すべての情報が保存されました。」と表示されたら、「完了」ボ タンをクリック

自動的に Windows 95 が起動します。途中で何度か画面が 変わり、次の画面が出るまでしばらくかかります。 途中で再起動を促す画面が表示された場合は、「はい」ボ タンをクリックしてください。

 12. しばらくして次の画面が表示されたら、各項目の説明を読んだ 後、 ▲ をクリック



本書に記載の画面は、機種やモデルによって異なる場合が あります。また、実際の画面とは多少異なることがありま す。

電源を切る

- 1. 「スタート」ボタンをクリック
- 2. 「Windows の終了」をクリック
- 「電源を切れる状態にする」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

自動的に電源が切れます。

- 4. ディスプレイの電源スイッチを切る
- 注意 液晶ディスプレイがセットになったモデルの場合は、本体、ある いは画面の解像度によって、画面の調整が必要な場合があり ます。ディスプレイに添付されているマニュアルの「画面の調 整」項目に従って、画面状態を確認し、表示位置のずれや画面 にちらつきがある場合は画面調整を行ってください。または、 「活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデ ル)』「PART1 アプリケーションの概要と削除/追加」の「液晶 ディスプレイ調整ツール」をご覧になり、液晶ディスプレイの画面 調整を行ってください。(TFT デジタル液晶ディスプレイは、調整 を行う必要がありません。)
- 以上で Windows 95 のセットアップの作業は完了です。次の P.13 「5.980FFICIAL PASS メンバーへの登録」へ進んでください。

5. 980FFICIAL PASS メンバーへの登録

『はじめにお読み〈ださい(Windows 98 インストールモデル)』の 「5.980FFICIAL PASS メンバーへの登録」をお読み〈ださい。

980FFICIAL PASS メンバーへの登録が完了したら、次の「6.使用 する環境の設定と上手な使い方」へ進んでください。

6.使用する環境の設定と上手な使い方

[®]はじめにお読みください(Windows 98 インストールモデル)』の「6.使用 する環境の設定と上手な使い方」をお読みください。ただし、Windows 95 では、メンテナンスウィザードは使用できません。

使用する環境の設定が完了したら、P.14「7.マニュアルの使用方法」 へ進んでください。

7.マニュアルの使用方法

本機に添付されているマニュアルを紹介します。目的に合わせてお読みください。

マニュアル類はなくさないようにご注意ください。なくした場合は、『活用ガ イド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデル)』「PART4 トラブ ル解決 Q&A」の「その他」をご覧ください。

各マニュアルの主な内容

- 『安全にお使いいただくために』 本機を安全にお使いいただくための情報が記載されています。
- Microsoft Windows 95 ファーストステップガイド』 Windows 95 の基礎知識、基本的な操作方法が記載されています。
- 『活用ガイド ハードウェア編(Windows 98 インストールモデル)』
 本体の各部の名称と機能、システム設定(BIOS 設定)について記載されています。
- 『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデル)』 アプリケーションの削除 / 追加、再セットアップ、トラブル解 決方法について記載されています。
- 5. 『ハードウェア拡張ガイド』 本機の機能を拡張する機器の取り付け方、内部構造の説明につ いて記載されています。
- ディスプレイの利用方法 液晶ディスプレイまたは CRT ディスプレイがセットになった モデルの場合は、ディスプレイに添付されているマニュアルを お読みください。
- アプリケーション(ワードプロセッサ/表計算ソフトウェア)の利用方法
 モデルによって、一太郎9・花子9パック、Word 98& Excel 97、 一太郎9&1-2-3 2000 などが添付されており、マニュアルも用意

されているのでお読みください。

- 『メンテナンス&サポートのご案内』
 ビジネスでお使いになるお客様向けのメンテナンスとサポート 情報について記載されています。
- 9. 『NEC PC あんしんサポートガイド』 本機に関する NEC の相談窓口や受講施設、故障時のサービス 網について記載されています。

電子マニュアルの利用について ――――

次の Web サイト(PICROBO)では、NEC 製のマニュアルを電子 マニュアル化し、ダウンロードできるサービスを行っています。ま た、NEC PC マニュアルセンターでは、マニュアルの販売を行って います。

http://download.pc98.nec.co.jp/m/NX/index.htm

Microsoft 関連製品の情報について 次の Web サイト (Microsoft Press)では、一般ユーザー、ソフト ウェア開発者、技術者、およびネットワーク管理者用に、Microsoft 関連製品を活用するための書籍やトレーニングキットなどが紹介さ れています。

http://www.microsoft.com/japan/info/press/

以上で、本機を使用するための準備は整いました。これ以降は目的 に合わせてお読みください。

8.本機の機能・設定

ここでは、Windows 95を利用する場合に必要な本体の構成各部、機能、 システム設定(BIOS 設定)の情報について、『活用ガイド ハードウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』との差分を説明します。従って「8.本 機の機能・設定」を読んでから『活用ガイド ハードウェア編(Windows 98 インストールモデル)』をお読みください。『活用ガイド ハードウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』をご覧になる時は、「Windows 98」 を「Windows 95」と読み替えてください。また、画面やボタン名称が多少 異なることがあります。

「PART1 本体の構成各部」



電源

次の事項以外に関しては、『活用ガイド ハードウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 本体の構成 各部」の「電源」をご覧ください。

「電源の状態と操作方法

電源の状態

Windows 95 ではスタンバイ状態にする事を「サスペンド」、スタン バイ状態から復帰する事を「レジューム」と言います。 サスペンド状態にする

- 電源スイッチを押す、または「スタート」ボタン 「サスペンド」を クリック
 - 注意 ・ 電源スイッチを押してサスペンド状態にするには BIOS セ ットアップメニューの「システムスイッチ」を「スリープボタン」 に変更する必要があります。
 - ・工場出荷時の状態では、スタートメニューに「サスペンド」は 表示されていません。表示させるためには次の手順を行っ てください。

「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック 「パワーマネジメント」をダブルクリック 「詳細」ボタンをクリック 「詳細のプロパティ」の画面の、「[スタート]メニューの[サスペ ンド]コマンドの表示」にチェックを付ける 「OK」ボタンをクリック

「OK」ボタンをクリック

レジュームする

 電源スイッチを押す、またはマウスを動かすか、キーボードの キーを押す

電源の管理について

Windows 95 では、電源管理のモードは APM モードです。



次の事項以外に関しては、『活用ガイド ハードウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 本体の構成 各部」の「キーボード」をご覧ください。

日本語入力

本機では、各モデルごとに以下の日本語入力プログラムが使用できます。

日本語入力 プログラム	アプリケーション なしモデル	ー太郎 モデル	Word モデル	ー太郎 9&1-2-3 2000 モデル
MS-IME95				
MS-IME97				
MS-IME98				
ATOK12				

:インストールされており、工場出荷時に標準で使用する設定に なっている日本語入力プログラム

: インストールされている日本語入力プログラム

使用上の注意

「コントロールパネル」 「パワーマネージメント」で「Windows でコンピュータの電源管理をする」のチェックを外さないでくださ い。チェックを外すとサスペンド / レジューム後、USB 接続のキー ボードが動作しなくなります。



ディスプレイ

次の事項以外に関しては、『活用ガイド ハードウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 本体の構 成各部」の「ディスプレイ」をご覧ください。

ディスプレイの表示の設定を変更する

- 1. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「画面」をダブルクリック
- 3. 「ディスプレイの詳細」タブをクリック

表示された画面でディスプレイの解像度やデスクトップの配色などを設定することができます。詳しくは Windows 95 のヘルプをご覧 ください。

「PART3 付録」



仕様一覧

工場出荷時のソフト占有量は次のとおりです。

アプリケーションなしモデル	.約	$530 \mathrm{MB}$
- 太郎モデル	.約	$850 \mathrm{MB}$
Word モデル	約	660MB
- 太郎 9&1-2-3 2000 モデル	約	810MB

9.アプリケーションの削除 / 追加

ここでは、Windows 95 を利用する場合に必要なアプリケーションの情報 について、『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデ ル)』との差分を説明します。従って「9.アプリケーションの削除/追加」を 読んでから『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデ ル)』をお読みください。『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インスト ールモデル)』をご覧になる時は、「Windows 98」を「Windows 95」と読み 替えてください。また、画面やボタン名称が多少異なることがあります。 なお、MS-IME98と Internet Explorer 4.01 についてはこのマニュアルを お読みください。

使用できないアプリケーション

Windows 95 では、次の Windows 98 アプリケーションはご使用に なれません。

- ・ メンテナンスウィザード
- システム情報
- ・ ディスククリーンアップ
- ・ ドライブコンバータ

「PART1 アプリケーションの概要と削除 / 追加」

この章の構成

添付の「アプリケーション CD-ROM」からアプリケーション を追加する時に「プロダクトの選択」の手順を行う場合は、 次のように読み替えてください。

追加について

プロダクトの選択

- 1. Windows 95 を起動する
- 2. CD-ROM ドライブに本機に添付の「アプリケーション CD-ROM」をセットする
- 3. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」をダ ブルクリック
- 5. 「セットアップと削除」タブを選択する
- 「セットアップ」ボタンをクリックし「フロッピーディスクまたは CD-ROM からのセットアップ」を起動する
- 7. 「次へ」ボタンをクリック
- 「セットアッププログラムの実行」の画面の「セットアッププログ ラムのコマンドライン」が「 < CD-ROM ドライブ名 >:¥NSETUP.EXE」となっていることを確認する
 - 例 CD-ROM ドライブ名が Q の場合 Q:¥NSETUP.EXE
- 9. 「完了」ボタンをクリック

「プロダクトの選択」が表示されます。

これでプロダクトの選択は完了です。

22



RSA SecurPC

次の事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 アプリケーショ ンの概要と削除 / 追加」の「RSA SecurPC」をご覧ください。

追加

- このマニュアルの P.22「プロダクトの選択」の手順 1~9 を実行する
- プロダクトの選択」で「RSA SecurPC for Windows 95」をク リックして「OK」ボタンをクリック
- 3. 「ようこそ」の画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリック
- 「複写先を選択」の画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリック

ファイルのコピーが始まります。

- メモ インストール先フォルダを変更する場合は、「参照」ボタンをクリック し、「ディレクトリの選択」の画面からインストールしたいフォルダを選 択して「OK」ボタンをクリックしてください。
 - 5. 「RSA SecurPC へようこそ」というメッセージが表示されたら 「OK」ボタンをクリック
 - 「ランダム鍵の生成」というメッセージが表示されたら、鍵生成 達成率が100%になるまでキーボードからキーを入力するか、 またはマウスをダイアログボックス内で動かす

- 「ランダム鍵の生成が終了しました。」というメッセージが表示 されたら「OK」ボタンをクリック
- ユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されたらユー ザー名とパスワードを入力し「OK」ボタンをクリック
- 「ユーザー参照ファイルをバックアップするドライブを選択し、フ ロッピーディスクを挿入してください。」というメッセージが表示さ れたら、フロッピーディスクドライブにバックアップ用フロッピー ディスクを挿入し「OK」ボタンをクリック

「userpref!!!」ファイルがフロッピーディスクにコピーされます。

注意 NetPC モデルの場合は、「キャンセル」ボタンをクリックし、「ユーザ ー参照ファイル(userpref!!!)バックアップができませんでした。確認 して OK を押してください。」というメッセージが表示されたら「OK」ボ タンをクリックしてください。 NetPC モデルの場合は、RSA SecurPC をインストールしたフォル ダ(通常は「C:¥SecurPC¥User」フォルダにある「userpref!!!」ファイ ルを、他のフォルダやネットワークドライブ上のフロッピーディスクな どにバックアップしてください。

- 10.「RSA SecurPC セットアップは完了しました。」というメッセー ジが表示されたら「OK」ボタンをクリック
- 11.「RSA SecurPC のインストレーションが完了しました。」という メッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック

これで追加は完了です。



次の事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 アプリケーショ ンの概要と削除/追加」の「Timer-NX」をご覧ください。

リング機能を使用するときの注意

内蔵 FAX モデムボード搭載モデルでリング機能をご使用になる場合、 BIOS セットアップメニューの「省電力管理」 - 「入力装置による レジューム」が「オン」になっていることを確認してください。

FAX ソフトなどの通信ソフトと組みあわせてリング機能を使用するときの注意

「通信ポートを監視する」を設定すると、自動着信指定された FAX ソフトなど、通信ポートを使用し続けるアプリケーションを使用す る場合、通信が終了しても、いつまでも自動でスタンバイ状態にな りません。

このようなアプリケーションソフトを利用してスタンバイ機能を利 用する場合には、「通信ポートを監視する」を設定しないようにして ください。



NEC Soft MPEG1.0

次の事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 アプリケーショ ンの概要と削除 / 追加」の「NEC Soft MPEG1.0」をご覧く ださい。

削除

- 1. 動作中のアプリケーションをすべて終了する
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「マルチメディア」をダブルクリック
- 4. 「マルチメディアのプロパティ」から「詳細設定」タブを選択する
- 5. 「メディアコントロールデバイス」の左のプラス記号(+)をクリック して、デバイスドライバの一覧を表示する
- 「NEC Soft MPEG1.0」をダブルクリックし、「NEC Soft MPEG1.0 のプロパティ」で「削除」ボタンをクリック
- 7. 「削除」の画面が表示されたら、「はい」ボタンをクリック
- 「デバイスは削除されました」の画面が表示されたら「OK」ボタンを クリック
- 削除後、再起動を促すメッセージが表示されたら「OK」ボタン をクリック
- 10. Windows を再起動する

これで削除は完了です。

追加

- CD-ROM ドライブに本機添付の「アプリケーション CD-ROM」 をセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「ハードウェア」をダブルクリック
- 「ハードウェアウィザード」の画面が表示されたら、「次へ」ボタンをクリック
- 新しいハードウェアを自動検出する選択画面で「いいえ」を選び、「次へ」ボタンをクリック
- インストールするハードウェアの種類の、「その他のデバイス」 を選んで「次へ」ボタンをクリック
- 「ディスク使用」ボタンをクリックし、「フロッピーディスクからイン ストール」の画面で配布ファイルのコピー元に次のよう入力し、 「OK」ボタンをクリック

< CD-ROM ドライブ名 > : ¥NECMPEG

- 画面に「NEC Soft MPEG1.0」と表示されるので、「次へ」ボタンをクリック
- 9. 「完了」ボタンをクリック

ファイルのコピーが開始されます。

10. ファイルのコピー終了後、再起動を促すメッセージが表示され たら「はい」ボタンをクリック

自動的に再起動します。

これで追加は完了です。



次の事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART1 アプリケーショ ンの概要と削除/追加」の「プレーヤ-NX」をご覧ください。

起動方法

1. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「アクセサリ」 「マルチメデ ィア」の「プレーヤ-NX(CD プレーヤ)」をクリック

プレーヤ-NXの画面が表示されます。



Internet Explorer 4.01

インターネットへの接続を行い、ホームページを表示します。

起動方法

1. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「Internet Explorer」の 「Internet Explorer」をクリック

Internet Explorer の画面が表示されます。

削除

- 注意 Internet Explorer 4.01 を削除する場合、再追加するためには、再 セットアップを行う必要がありますのでご注意ください。
 - Internet Explorer を削除する前に、ごみ箱に入っている項目 を削除してもよいか確認して、必要なファイルをデスクトップ上の「ゴミ箱」を開いて保存したいファイルを別の場所に移動する
 - 2. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
 - 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」をダ ブルクリック

「アプリケーションの追加と削除の「プロパティ」が表示 されます。

- 4. 「インストールと削除」タブを選択する
- 5. 「セットアップと削除」の画面の一覧から「Microsoft Internet Explorer 4.0」をクリックして「追加と削除」ボタンをクリック

- 6. 「Internet Explorer 4.0 アクティブセットアップ」の画面で 「Internet Explorer 4.0 とそのすべてのコンポーネントをアンイ ンストールする」にチェックを付け、「詳細」ボタンをクリック
- 「Internet Explorer 4.0 アクティブセットアップ」の画面で 「Internet Explorer 4.0 と次のコンポーネントをアンインストー ルする」にチェックを付け、削除するコンポーネントにチェックを 付け、「OK」ボタンをクリック
 - · Microsoft FrontPage Express
 - Microsoft Music Control
 - Microsoft NetMeeting 2.1
 - Microsoft Outlook Express
 - Microsoft Web Publishing Wizard 1.53
 - VDOLive Player
 - ・タスク スケジューラ 1.0(削除のみ)
- 「既にセットアップされているコンポーネントを検索しています」 のメッセージの後に、「Internet Explorer 4.0 と共有コンポーネ ントを削除するには、[OK]をクリックしてください。」と表示され たら「OK」ボタンをクリック
- 「Microsoft Internet Explorer 4.0 を削除しますか?」と表示されたら、「はい」ボタンをクリック
 - メモ 「Internet Explorer 4.0 により、ごみ箱の形式が変更されました。」 と表示される場合があります。現在ごみ箱に入っている項目を保 持する場合は、「キャンセル」ボタンをクリックし、削除処理を一旦 終了し、手順1から始めてください。
- 10. 「OK」ボタンをクリック

削除が始まります。削除には10数分かかります。

11.「すべてのアプリケーションを閉じて、新しい設定で Windows を再起動します。」というメッセージが表示されたら「OK」ボタン をクリック
- 12.「自動的に閉じることができなかったプログラムがいくつかあり ます。」というメッセージが表示されたら、実行中のプログラム データを処理しているのがあれば、それらのデータを保存しプ ログラムをすべて終了します。それから「OK」ボタンをクリック
- 13.「コンピュータを再起動する必要があります。」というメッセージ が表示されたら「OK」ボタンをクリック

自動的に再起動されます。

14. 「ユーザ名とパスワードを入力してください」というメッセージが 表示された場合、ユーザ名とパスワードを入力する

パスワードは入力しなくてもかまいません。

- 「ファイルの種類を Active Movie に関連付けて、すべて再生 できるようにしますか?」というメッセージが表示された場合、 「はい」ボタンまたは「いいえ」ボタンをクリック
 - メモ 通常 Active Movie に関連付けられるファイルの種類の中に、 現在ほかのプログラムに関連付けられているものがあります。 そのため、マルチメディアのファイルの種類によっては、再生さ れないものがあります。
- 次のコンポーネントに対して、そのコンポーネント用の個人設 定を削除するよう表示されたら、「はい」ボタンまたは「いいえ」 ボタンをクリック
 - Microsoft Internet Explorer 4.0
 - · Windows デスクトップのアップデートコンポーネント
 - ・インターネット接続ウィザード
 - Microsoft NetMeeting 2.1
 - Microsoft Outlook Express
 - VDOLive Player
 - Microsoft FrontPage Express

17.「コンピュータを再起動する必要があります。」というメッセージ を表示したら「OK」ボタンをクリック

自動的に再起動します。

これで削除は完了です。

追加

Internet Explorer 4.01 の追加はできません。再セットアップが必要ですので P.35 の「10.再セットアップ」をご覧ください。



MS-IME98 の削除 / 追加

(Word モデルのみ)

削除

MS-IME98の削除は以下の手順で行います。

- 1. Windows 95 を起動する
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 「コントロールパネル」の「アプリケーションの追加と削除」をダ ブルクリック

「アプリケーションの追加と削除の「プロパティ」が表示 されます。

- 4. 「インストールと削除」タブを選択する
- 5. 「Microsoft IME 98 日本語入力システム(削除のみ)」をクリックして、「追加と削除」ボタンをクリック
- 6. 「削除の確認」の画面で「OK」ボタンをクリック
- 「アンインストールの完了」の画面が表示されたら「OK」ボタン をクリック
- 8. Windows 95 を再起動する

これで削除は完了です。

追加

Word モデルで、MS-IME98 を追加する場合は、「Microsoft Excel97 & Word98 & Outlook98 for Windows」CD-ROM を利用して行います。

- 1. Windows 95 を起動し、CD-ROM ドライブに「Microsoft Excel97 & Word98 & Outlook98 for Windows」の CD-ROM をセットする
- 2. 「MS-IME98 のセットアップ」ボタンをクリック
- 「Microsoft MS-IME98 セットアップ」の画面が表示されたら「継続」ボタンをクリック
- 「ユーザー情報の登録」の画面で必要事項を入力し「OK」ボタンをクリック
- 5. 「ユーザー情報の確認」の画面で「OK」ボタンをクリック
- 「セットアップを開始するには、左下のボタンをクリックしてくだ さい」と表示されたら「標準のセットアップ」のボタンをクリック

インストールが始まります。

 「Windows の再起動」の画面が表示されたら、「Windows の 再起動」ボタンをクリック

これで追加は完了です。

10.再セットアップ

本機に添付されている「システムインストールディスク」や「バックアップ CD-ROM」を使って、本機のシステムやアプリケーションを工場出荷時の 状態に復元する方法を説明します。

「PART2 再セットアップする」



再セットアップについて

次の事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART2 再セットアップ する」の「再セットアップについて」をご覧になり、よく確認して からはじめてください。

Safe モードで起動して問題を解決する

1. 問題のある Windows 95 を起動する

「NEC」のロゴが表示されます。

- 2. 「Starting Windows 95」と表示されたら【F8】を押す
- 3. 「Microsoft Windows 95 Startup Menu」の画面が表示された ら、「3.Safe mode」を選択して【Enter】を押す
- 画面の指示に従う

Safe モードが起動します。



工場出荷時と同じ状態にする

標準再セットアップ

次の事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART2 再セットアップ する」の「工場出荷時と同じ状態にする - 標準再セットアップ」 をご覧ください。

- 5. Windows 95 の設定をする
 - 1. 「ユーザー情報」の画面で、本機を使う人の名前と会社名を入力する

名前を入力しないと、つぎの手順に進めません。会社名は入力 しなくてもかまいません。 ただし、ここで入力した名前、会社名は変更できません。変更す

る場合は、再セットアップする必要があります。 名前や会社名は、ローマ字でも、漢字やカタカナでもかまいま せん。

- 2. 入力が終わったら、「次へ>」ボタンをクリック
- 3. 画面に表示される「使用許諾契約書」を確認する
- 4. 「同意する」をクリックし、「次へ >」ボタンをクリック

「同意しない」をクリックするとセットアップが中止にな るようなメッセージが表示されます。中止したときは、再 セットアップをもういちど最初からやりなおしてください。 5. Product ID を半角文字で入力する

Product ID は、『Microsoft_® Windows_® 95 ファーストステ ップガイド』の表紙に記載されています。表紙のデザイン は、実際のものと異なる場合があります。 0 (ゼロ)とO (オー)、 1 (イチ)とI (アイ)など、似ている文字を 間違えないように注意してください。

- 注意 『Microsoft』 Windows』95 ファーストステップガイド』は紛失 しないように気をつけてください。表紙に記載されている 「Product ID」がわからないと、再セットアップできません。
 - 6. 「次へ >」ボタンをクリック
 - 7. 「すべての情報が保存されました。」と表示されたら、「完了」ボ タンをクリック

自動的に Windows 95 が起動します。

- Windows 95 セットアップ」の画面が表示されたら、「次へ」ボ タンをクリック
- 「コンピュータを再起動する必要があります」と表示されたら、 「OK」ボタンをクリック

自動的に Windows 95 が再起動します。しばらくすると Windows 95 のデスクトップ画面が表示されます。

注意 Word モデルの場合はアプリケーションを起動せずに、Excel、 Word、Outlookの再セットアップを行ってください。再セットアップを 完了しないと誤動作の原因になる場合があります。



ハードディスクの領域を自由に設定して再

セットアップする(カスタム再セットアップ)

次の事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART2 再セットアップ する」の「ハードディスクの領域を自由に設定して再セットアッ プする(カスタム再セットアップ)」をご覧ください。

注意事項

 基本 MS-DOS 領域を作成する際には、950MB 以上の領域 を作成してください。



次の事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART 2 再セットアップ する」の「NetPC モデルを再セットアップする」をご覧ください。

起動ディスクの環境の変更

起動ディスクは、標準で次の設定が行われています。

IP アドレス	: DHCP による割り当て
コンピュータ名	: NERFINE
ドメイン	:なし
ユーザ名	: ADMINISTRATOR

利用する環境に応じ、edit 等のエディタを用いて、起動ディスクの 環境ファイルを以下のように修正してください。

- 注意 起動ディスクは、あらかじめ複製を行い、複製したものを使用してく ださい。また起動ディスクは、ライトプロテクトをかけない状態でご 使用ください。
 - 1. 「アプリケーション CD-ROM」の「¥NDIS2」フォルダにあるファ イルを「起動ディスク #1」に上書きコピーする
- 注意 本機とネットワークにて接続する CD-ROM ドライブを内蔵したコン ピュータなど、CD-ROM ドライブとフロッピーディスクドライブが利 用できるコンピュータでコピーを行ってください。 例えば CD-ROM ドライブが Q ドライブ、フロッピーディスクドライブ が A ドライブの場合、MS-DOS プロンプトから次のように入力する

39

COPY Q:¥NDIS2¥E100B DOS A:¥LANMAN.DOS¥DRIVERS ¥ETHERNET¥E100B

 2. 「 起 動 ディスク#1」および「 起 動 ディスク#2」の 「AUTOEXEC.BAT」ファイルを次のように編集する

@ECHO OFF

rem A:¥DMICHECHECK.EXE /SW=B,J,K,M,Y ← rem を追加 rem IF ERRORLEVEL 1 GOTO NT40 ← rem を追加 rem ADDDRV WIN95.DRV ← rem を追加 :

- 「起動ディスク#1」および「起動ディスク#2」の 「PROTOCOL.INI」ファイルの「IP アドレス」を次のように変更 する
- 注意 DHCPを利用する環境では、本項目を修正する必要はありません。

[TCPIP_XIF]		
DISABLEDHCP=1	\leftarrow	DHCP による割り当
		てを無効にします。
IPADDRESS0=10 0 0 1	\leftarrow	IP アドレスを指定し
		ます。ほかの PC と
		競合しないように設
		定してください。
SUBNETMASK0=255 0 0 0	\leftarrow	サブネットマスクを指
		定します。

 「起動ディスク#2」の「LANMAN.INI」ファイルの「コンピュータ 名」を次のように変更する [workstation] Computername=NETFINE コンピュータ名を指定 します。ほかの PC と 競合しないように設定

してください。

- 「起動ディスク#2」の「AUTOEXEC.BAT」ファイルの「ドメイン 名」「ユーザ名」を次のように変更する
- 注意 ドメインにログオンしない場合は、ドメイン名に STANDALONE を 指定してください。

NETLOGON /D:domain user

domain にはログオンす るドメイン名、user には ユーザ名を指定します。

 MS-DOS プロンプトから次のように入力して、「起動ディスク #3」のボリュームラベルを設定する

LABEL < フロッピーディスクドライブ > 939751631 [Enter]

 「起動ディスク#3」の「Systemtv.ini」ファイルを次のように変更 する

[VolumeLabel] SystemInstallDisk=939753400 変更 BackupCDROM=939490400 変更 SetupDisk=Windows 95

 「起動ディスク#3」のルートディレクトリにある update ディレクト リを削除する

- 9. 「システムインストールディスク(起動用)」のルートディレクトリ にある update ディレクトリを「起動ディスク#3」にコピーする
- 10. 「システムインストールディスク(起動用)」のルートディレクトリ にある次のファイルを「起動ディスク#3」ルートディレクトリに上 書きコピーする

update.dat sysrestv.gid han2zen.bat addatt.bat check.exe msdos.old expand.exe



FAT32 ファイルシステムの利用

次の事項以外に関しては、『活用ガイド ソフトウェア編 (Windows 98 インストールモデル)』「PART2 再セットアップ する」の「FAT32 ファイルシステムの利用」をご覧ください。

注意事項

- FAT32 は、本機にインストールされている Windows 95 (Version 4.00.950 B)でのみ使用できます。
- FDISK コマンド使用時に「大容量ディスクのサポートを 使用可能にしますか(Y/N)」というメッセージを表示した 場合は、【Y】を選択してください。
- · ドライブコンバータ(FAT32)は、使用できません。

11.Windows 98 を利用する

本機で別売の Windows 98 を利用する場合のセットアップ手順及びアッ プグレード手順について説明します。

ここでの説明では次のようなドライブ構成を想定しています。これ と異なるドライブ構成で利用する場合は読み替えてください。

フロッピーディスクドライブ Windows 98 をインストールするドライブ (Windows 98 をインストールするディレクトリ C:¥Windows ディレクトリ) CD-ROM ドライブ

Aドライブ Cドライブ Qドライブ

Windows 98 をセットアップする前に

ここでは、セットアップを行う際に必要な情報や注意事項について 説明しています。セットアップを始める前に必ずお読みください。

Windows 98 のセットアップには約 100~150 分程度の時間がかか ります。

準備するもの

Windows 98 をセットアップする手順では次のものが必要です。あ らかじめ準備しておいてください。

- ・アプリケーション CD-ROM (本機添付)
- ・ Microsoft_® Windows_® 98 (別売)

また NetPC モデルの場合は、次のものを準備しておいてください。

- ・管理者用 FD ドライブキット (PC-NF-U001)(別売)
- ・管理者用 FD ドライブキット接続ケーブル (PC-NF-U002)(別売)
- ・「管理者用 FD ドライブキット (PC-NF-U001)(別売)」
 に添付されているフロッピーディスク
 「起動ディスク#1」
 「起動ディスク#2」
- ・新しいフロッピーディスク
 フロッピーディスク用には「内蔵 LAN ボード対応ドライ
 バディスク」のラベルを貼っておいてください。

セットアップに関する注意

- 「スタート」ボタン 「プログラム」 「補足説明」には、 このマニュアルに掲載されていない最新情報が記載されている場合があります。セットアップを行う前に必ずご覧く ださい。
- NetPC モデルの場合、あらかじめ本機と同じネットワーク 上にある任意のコンピュータの CD-ROM ドライブをネッ トワークドライブに割り当ててください。その際、Windows NT Workstation 4.0、Windows NT Server 4.0、Windows NT Workstation 3.51 または Windows NT Server 3.51 の いずれかがインストールされたコンピュータをご使用くだ さい。
- Windows 98 を新規にセットアップする場合、必ずデータ をバックアップしてください。自分で作成したデータはセ ットアップによってすべて消去されてしまいます。

- ・別売の周辺機器はすべて取り外してください。『はじめに お読みください(Windows 98 インストールモデル)』をご 覧の上、本機に添付されていた機器のみを接続した状態で セットアップを行ってください。NetPC モデルの場合は、 フロッピーディスクドライブが必要です。セットアップ後 に、別売の周辺機器の接続を行ってください。
- ・ セットアップは途中で中断しないでください。中断した場合は、最初からやり直してください。
- ・セットアップ中は電源スイッチを押さないでください。
- Windows 98 をご使用になる場合には、2000 年問題対応が 必要になります。NEC のインターネットのホームページ 「98Information」で、コンピュータの 2000 年問題対応に ついて、情報を提供していますので、セットアップ後に必 ず次のアドレスにアクセスし、Windows 98 の 2000 年問題 対応の情報および修正プログラムを入手して適用してくだ さい。

http://www.nec.co.jp/98/

NetPC モデルの場合は、次の手順で Windows 98 をセットアップす る準備を行ってください。

- 『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデ ル)』「PART3 他の OS を利用する」「Windows NT 4.0 を利 用する」の「NetPC モデルの設定」をご覧になり、起動ディスク 環境の変更とシステム設定の変更を行う
- エクスプローラで、「内蔵 LAN ボード対応ドライバディスク」に 「¥WIN98¥100BASE」フォルダを作成し、「アプリケーション CD-ROM」の「¥WIN98¥100BASE」フォルダ下のファイルを全 てコピーする

「内蔵 LAN ボード対応ドライバディスク」は、用意した フロッピーディスクです。

注意 本機とネットワークにて接続する CD-ROM ドライブを内蔵したコンピ ュータなど、CD-ROM ドライブとフロッピーディスクドライブが利用でき るコンピュータにてコピーを行ってください。

次に「Windows 98 のセットアップ」に進んでください。

Windows 98 のセットアップ

Windows 98 のセットアップの方法は購入した Windows 98 の製品 によって次のどちらかになります。

- Windows 98 を新規にセットアップする フォーマットしたばかりのドライブに Windows 98 をセットアップ します。
- Windows 95 からアップグレードする すでに Windows 95 がインストールされているドライブに Windows 98 をアップグレードします。

どちらの方法で Windows 98 を利用するかによって以降で説明して いるドライバのセットアップの方法が異なります。また、お使いの 機種やモデルによって、ドライバのセットアップ方法が異なります。 それぞれ該当する必要な部分をご覧ください。設定は、必ず記述の 順番に従って行ってください。

項目	Windows 98 を	Windows 95 から
	新規にセットアップ	アップグレード
Windows 98 のセットアップ		
USB 接続キーボードドライバ		
のセットアップ		
USB 接続マウスドライバ		
のセットアップ		
内蔵 LAN ボード		
対応ドライバのセットアップ		
内蔵 FAX モデムボード		~
対応ドライバのセットアップ		^
内蔵アクセラレータ		
対応ドライバのセットアップ		
モニタを設定する		
フロッピーディスクドライバ		
のセットアップ		
スーパーディスクドライバ		
のセットアップ		
MS-DOS モード用 CD-ROM		
ドライバのセットアップ		
内蔵サウンド対応ドライバ		
のセットアップ		
ソフトウェアパワー OFF 機能		~
のセットアップ		×

…Windows 98 インストールモデルと同じ手順で設定

×…必要なし

…Windows 98 インストールモデルと違う手順で設定 (それぞれ該当する部分をご覧ください)

MA555J/S、MA50J/S、MA45J/S、をお使いの方は「内蔵 LAN ボ ード対応ドライバのセットアップ」を必ず行ってください。

- 注意 · 「Windows 98 へようこそ」の画面が一番前に表示されている場合は、 タイトルバーの X ボタンをクリックしてウィンドウを閉じてください。
 - 「Windows 98 CD-ROM」をセットした後、AutoRun 機能により「Windows 98 CD-ROM」の画面が表示されることがあります。画面が表示された場合は、 × ボタンをクリックして終了させ、処理を続けてください。

Windows 98 のセットアップ

■ NetPC モデル以外のモデルの場合

Windows 98をセットアップしてください。Windows 98のセット アップ方法については、Windows 98 に添付の『Microsoft Windows 98 ファーストステップガイド』をご覧ください。 Windows 98 のセットアップが終了したら、USB 109 キーボー ド、USB 小型キーボードをお使いの方は、「USB 接続キーボ ードドライバのセットアップ」に、PS/2 109 キーボードをお使い の方は、P.59「内蔵 LAN ボード対応ドライバのセットアップ」に 進んでください。

■ NetPC モデルの場合

NetPC モデルの場合は、ネットワークを使用して Windows 98 のセットアップを行います。 次の手順でセットアップしてください。

<Windows 98 を新規にセットアップする場合>

- 『活用ガイド ソフトウェア編』「PART3 他の OS を利用する」 「Windows NT 4.0 を利用する」「NetPC モデルで Windows NT をセットアップする」の手順1~11 を行う
- 2. コマンドプロンプトから次のように入力し、一時フォルダを作成 する C: [Enter] MD WIN98TMP [Enter]
- 共有した CD-ROM ドライブに Windows 98 CD-ROM」をセットする
- コマンドプロンプトから次のように入力し、共有した CD-ROM ドライブからファイルをコピーする

<共有した CD-ROM ドライブ名>: [Enter] CD WIN98 [Enter] COPY *.* C:¥WIN98TMP [Enter]

•

 「起動ディスク #1」の「CONFIG.SYS」ファイルを次のように編 集する

rem DEVICE=A:¥LANMAN.DOS¥DRIVERS¥PROTMAN ¥PROTMAN.DOS /i:A:¥LANMAN.DOS rem を追加 rem DEVICE=A:¥LANMAN.DOS¥DRIVERS¥ETHERNET ¥E100B¥E100B.DOS rem を追加 rem DEVICE=A:¥LANMAN.DOS¥DRIVERS

5

¥PROTOCOL¥tcpip¥tcpdrv.dos /i:A:¥LANMAN.DOS

rem を追加

rem DEVICE=A:¥LANMAN.DOS¥DRIVER\$	S¥
PROTOCOL¥tcpip¥nemm.dos	rem を追加

 「起動ディスク #1」の「AUTOEXEC.BAT」ファイルを次のよう に編集する

rem A:¥DOS¥SMARTDRV.EXE /X rem を追加 rem ECHO ディスク2に交換してください. rem を追加 rem PAUSE rem を追加 rem IF NOT EXIST ¥LANMAN.DOS¥NETPROG **¥NET.EXE GOTO LOOP** rem を追加 1 rem SET PATH=A:¥LANMAN.DOS¥NETPROG:%PATH% rem を追加 remA:¥LANMAN.DOS¥DRIVERS¥PROTOCOL¥tcpip¥u rem を追加 mb.com rem を追加 rem NET START WORKSTATION rem を追加 rem LOAD TCPIP rem NET LOGON rem を追加

- 「起動ディスク #1」をフロッピーディスクドライブにセットし、本 機を再起動する
- 3. コマンドプロンプトから次のように入力し、ファイルをコピーした 一時フォルダから、セットアップを実行する C: [Enter] CD WIN98TMP [Enter] SETUP [Enter]

- [®] Microsoft Windows 98 ファーストステップガイド』をご覧になり、Windows 98 をセットアップする
- Windows 98 のセットアップが終了し、Windows 98 が起動したら、P.59「内蔵 LAN ボード対応ドライバのセットアップ」の手順を行う
- 内蔵 LAN ボード対応ドライバのセットアップが終了したら、『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデル)』 「PART3 他のOSを利用する」「Windows NT 4.0を利用する」の「ネットワークドライブの設定(NetPC モデルのみ)」の手順を行う

その際、手順3の「Windows NT エクスプローラ」は「エクスプ ローラ」に読み替えてください。 また、CD-ROMドライブは「Q」ドライブに割り当ててください。 ネットワークドライブの設定が終了したら、Windows 98 を再度

ネットワークトライブの設定が終了したら、Windows 98 を再度 セットアップする必要があります。次の手順でセットアップしてく ださい。

- 12. 共有した CD-ROM ドライブに Windows 98 CD-ROM」をセッ トする
- 「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、
 「名前」に「Q:¥WIN98¥SETUP.EXE」と入力し、「OK」ボタンを クリック
- 14. Windows 98 のセットアップが終了したら、共有した CD-ROM ドライブに「アプリケーション CD-ROM」をセットする

次に、USB 109 キーボード、USB 小型キーボードをお使いの 方は、「USB 接続キーボードドライバのセットアップ」に、PS/2 109 キーボードをお使いの方は、P.64「内蔵アクセラレータ対応 ドライバのセットアップ」に進んでください。 <Windows 95 からアップグレードする場合>

あらかじめ本機と同じネットワーク上にある任意のコンピュータの CD-ROM ドライブをネットワークドライブに割り当ててください。 その後 Windows 98 をセットアップしてください。セットアップ方 法については、Windows 98 に添付の『Microsoft Windows 98 ファーストステップガイド』をご覧ください。

Windows 98 のセットアップが終了したら、次に USB 109 キー ボード、USB 小型キーボードをお使いの方は、「USB 接続キ ーボードドライバのセットアップ」に、PS/2 109 キーボードをお 使いの方は、P.59「内蔵 LAN ボード対応ドライバのセットアッ プ」に進んでください。

USB 接続キーボードドライバのセットアップ

USB109 キーボード、USB 小型キーボードを使用している場合は、 次の手順でドライバをセットアップします。

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリック
- 「名前」に「Q:¥WIN98¥USBKBD¥SETUP98.EXE」と入力して、「OK」ボタンをクリック
- 「USB キーボードドライバセットアップ」の画面で、「USB キー ボードドライバをセットアップします。よろしいですか?」と言うメ ッセージが表示されたら、「はい」ボタンをクリック
- 5. 「Windows 98 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してくだ さい。」というメッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROM」を挿入後、現在使用されている USB キーボードを抜き、再度接続する
- 注意 「Windows 98 CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットすると、 CD-ROM アクセスランプが点灯しますので、ランプが消えてから USB キーボードを抜き、再度接続してください。

54

- 7. ドライバのコピーが終了したら、「スタート」ボタン→「Windows の終了」をクリック
- 8. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

Windows 98 が再起動します。

以上で「USB 接続のキーボードドライバのセットアップ」での作業 は終了です。次に「USB 接続のマウスドライバをセットアップ」へ 進んでください。

USB 接続のマウスドライバのセットアップ

USB 接続マウスを使用する場合は、次の「Windows 98 を新規にセットアップした場合」と「Windows 95 からアップグレードした場合」のどちらかの手順でドライバをセットアップします。

■ Windows 98 を新規にセットアップした場合

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリック
- 「名前」に「Q:¥WIN98¥USBMO¥SETUP98.EXE」と入力して、
 「OK」ボタンをクリック
- 「USB マウスドライバセットアップ」の画面で、「USB マウスドラ イバをセットアップします。よろしいですか?」というメッセージが 表示されたら、「はい」ボタンをクリック
- 「Mitsumi Mouse Driver Disk 上のファイル usbmo.inf がみ つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「フ ァイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥USBMO」と入力して、「OK」 ボタンをクリック
- 「Windows 98 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してくだ さい」というメッセージが表示されたら、「Windows 98 CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットして「OK」ボタンをクリック

- 7. 「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」をクリック
- 8. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 9. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 10. 「ヒューマン インターフェイス デバイス」 「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」をクリックし、「削除」ボタンをクリッ ク
- 11. 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら、「OK」ボタンを クリック
- 12. USB マウスを USB ポートからいったん抜き、再度接続する
- 13. ドライバのインストール終了後、「システムのプロパティ」の画 面の「閉じる」ボタンをクリック

以上で「USB 接続のマウスドライバのセットアップ」での作業は 終了です。NetPC モデルをお使いの方で、Windows 98 を新 規にセットアップした場合は、P.64「内蔵アクセラレータ対応ドラ イバのセットアップ」に、その他のモデルをお使いの方は P.59 「内蔵 LAN ボード対応ドライバのセットアップ」に進んでくださ い。

- Windows 98 からアップグレードした場合
- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」をクリック
- 「名前」に「Q:¥WIN98¥USBMO¥SETUP98.EXE」と入力して、 「OK」ボタンをクリック
- 「USB マウスドライバセットアップ」の画面で、「USB マウスドラ イバをセットアップします。よろしいですか?」というメッセージが 表示されたら、「はい」ボタンをクリック
- 「Mitsumi Mouse Driver Disk 上のファイル usbmo.inf がみ つかりませんでした」というメッセージが表示された場合は、「フ ァイルのコピー元」に「Q:¥WIN98¥USBMO」と入力して、「OK」 ボタンをクリック

- 「Windows 98 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入してくだ さい」と表示されますので、「Windows 98 CD-ROM」を CD-ROMドライブにセットし「OK」ボタンをクリック
- 7. 「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」をクリック
- 8. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 9. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 10.「マウス」の下の「Mitsumi USB Quick Scroll Mouse」をクリッ クし、「プロパティ」ボタンをクリック
- 11. 「ドライバ」タブをクリック
- 12.「ドライバの更新」ボタンをクリックし、「デバイスドライバの更新 ウィザード」の画面の「次へ」ボタンをクリック
- 13.「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インスト ールするドライバを選択する」をクリックし、「次へ」ボタンをクリ ック
- 14. 「デバイス ドライバの更新ウィザード」の画面の「モデル」から 「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」をクリックし、「次 へ」ボタンをクリック
- 15. 「次へ」ボタンをクリック
- 「ハードウェアデバイス用に選択したドライバがインストールされました」と表示されたら、この時点で USB マウスは使用できなくなっているので、【Enter】を押す
- 注意 再起動を促すメッセージが表示された場合は「はい」ボタンを選択し、 【Enter】を押してください。再起動後、手順 21 へ進んでください。
- 17.「USB ヒューマン インターフェイス デバイスプロパティ」で、 【Tab】を押し、「閉じる」ボタンを選択し、【Enter】押す

これ以降 USB 接続のマウスが使用可能になります。

18.「システムのプロパティ」の画面の「OK」ボタンをクリック

19. 「スタート」ボタン→「Windows の終了」をクリック

20. 「再起動する」をクリックして、「OK」をクリック

Windows 98 が再起動します。

- 21. 「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」をクリック
- 22. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 23. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 24. 「ヒューマン インターフェイス デバイス」の下の「USB ヒューマ ン インターフェイス デバイス」をクリックし、「削除」ボタンをク リック
- 25. 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをク リック
- 26. USB マウスを USB ポートからいったん抜き、再度接続する
- 27. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック

以上で「USB 接続のマウスドライバのセットアップ」での作業は 終了です。NetPC モデルをお使いの方で、Windows 98 を新 規にセットアップした場合は、P.64「内蔵アクセラレータ対応ドラ イバのセットアップ」に、その他のモデルをお使いの方は P.59 「内蔵 LAN ボード対応ドライバのセットアップ」に進んでくださ い。

内蔵 LAN ボード対応ドライバのセットアップ

MA555J/S、MA50J/S、MA45J/S をお使いの方と、内蔵 LAN ボー ド搭載モデルの場合は,次の手順でドライバをセットアップします。 MA555J/M、MA50J/M、MA45J/M、MA55J/C、MA50J/C、MA45J/C、 MA40H/C、MA40H/L をお使いの方で、内蔵 FAX モデムボード搭 載モデルの方は、P.62「内蔵 FAX モデムボード対応ドライバのセッ トアップ」に進んでください。

- 注意 ・ドライバのセットアップを行うと、ネットワークの設定内容が一部初期 化されることがあります。セットアップを行う前に、ネットワークの設定 を控えておいてください。
 - 「Windows 98 CD-ROM」を要求するメッセージが表示された場合は、
 「OK」ボタンをクリックしてください。
 - 次のファイルが要求された時、NetPC モデルの場合は、「内蔵 LAN ボード対応ドライバディスク」をセットし、「ファイルのコピー元」に、
 「A:¥WIN98¥100BASE」と入力し「OK」ボタンをクリックしてください。
 その他のモデルの場合は、「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM
 ドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に、
 「Q:¥WIN98¥100BASE」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。
 - e100b.cat
 e100b.sys
 prokddp.vxd
 e100bnt.sys
 prodd.vxd
 e100bnt5.sys
 promon.exe
 net82557.inf
 prosetp.cnt
 8255xndi.dll
 prosetp.cpl
 wol558.vxd
 prosetp.hlp

上記以外のファイルを要求された場合には、「Windows98 CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットし、「ファイルのコピー元」に 「Q:¥WIN98」と入力し、「OK」ボタンをクリックしてください。NetPC モ デルの場合は、「C:¥WIN98TMP」と入力し、「OK」ボタンをクリックし てください。

- 1. 「スタート」「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「ネットワーク」をダブルクリック
- 「現在のネットワークコンポーネント」に次のデバイスが存在す る場合はクリックし、「削除」ボタンをクリック
 - Intel 8255x-based PCI Ethernet Adapter(10/100)
 - NEC PC-9821X-B06 互換(PCI)/Intel 82557-based Ethernet
 - NEC PK-UG-X006(PCI) or compatible Fast Ethernet Adapter
 - · NEC 82559-based Fast Ethernet Adapter
- 4. 「ネットワーク」の画面で「OK」ボタンをクリック
- 再起動を促すメッセージが表示されたら「いいえ」ボタンをクリ ック
- 6. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 7. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- 「その他のデバイス」に「PCI Ethernet Controller」が存在する 場合は、「PCI Ethernet Controller」をクリックし、「削除」ボタン をクリック
- 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら、「OK」ボタンを クリック
- 注意 「PCI Ethernet Controller」が存在しない場合は、手順11へ進んでく ださい。
 - 10. 再起動を促すメッセージが表示されたら「いいえ」ボタンをクリ ック

- 11.「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「閉じる」ボタ ンまたは「OK」ボタンをクリック
- NetPC モデルの場合は、フロッピーディスクドライブに「内蔵 LAN ボード対応ドライバディスク」を、その他のモデルの場合 は、CD-ROM ドライブに「アプリケーション CD-ROM」をセット する
- 13.「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をク リック
- 14. MS-DOS プロンプトから次のように入力する

NetPC モデルの場合は、ドライブ名「Q」を「A」に読み 替えてください。

Q: [Enter]

CD ¥WIN98¥100BASE [Enter]

REPX006 C: ¥WINDOWS [Enter]

15.「正常に終了しました.」というメッセージが表示されたら次のように入力する

EXIT [Enter]

- 16. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 17. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

Windows 98 が再起動します。 PCI Ethernet Controller が自動検出されます

- 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されたら、検出 されたデバイスが「PCI Ethernet Controller」であることを確認 した後、「次へ」ボタンをクリック
- 19.「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」をクリ ックし、「次へ」ボタンをクリック

- 20.「検索場所の指定」のみにチェックを入れ、検索場所に 「Q:¥WIN98¥100BASE」と入力し、「次へ」ボタンをクリック
- INEC 82559-based Fast Ethernet Adapter」を検出したこと を確認後、「更新されたドライバ(推奨)」をクリックし、「次へ」ボ タンをクリック
- 22. 「次へ」ボタンをクリック

ネットワークの設定に必要なファイルのコピーが始まりますので、 メッセージに従ってセットアップしてください。

- 23. ファイルコピー終了後、「完了」 ボタンをクリック
- 24. 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

以上で「内蔵 LAN ボード対応ドライバのセットアップ」の作業は 終了です。内蔵 FAX モデムボード搭載モデルをお使いの方は、次に 「内蔵 FAX モデムボード対応ドライバのセットアップ」に、その他 のモデルをお使いの方は、P.64「内蔵アクセラレータ対応ドライバ のセットアップ」へ進んでください。

内蔵 FAX モデムボード対応ドライバのセットアップ

内蔵 FAX モデムボード搭載モデルで、Windows 98 を新規にセット アップした場合は,次の手順でドライバをセットアップします。 Windows 95 からアップグレードした場合は、次の手順は必要あり ません。P.64「内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ」 へ進んでください。

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「設定」 「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 4. 「デバイスマネージャ」タブをクリック

- 5. 「その他のデバイス」をクリックし、「PCI Communication Device」をクリックして、「プロパティ」ボタンをクリック
- 6. 「PCI Communication Device のプロパティ」の画面の「ドライ バの再インストール」ボタンをクリック
- 「デバイスドライバの更新ウィザード」で「次へ」ボタンをクリック し、「現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索 する(推奨)」にチェックを付け、「次へ」ボタンをクリック
- 「検索場所の指定」にチェックを付け、
 「Q:¥WIN98¥MDMMATE」と入力し、「次へ」ボタンをクリック
- 9. 「デバイス」として「NEC Fax Modem 56K Data+Fax(BUQD)」、 「ドライバのある場所」として 「Q:¥WIN98¥MDMMATE¥MDMNBUQD.INF」が検出される ので、「次へ」ボタンをクリック
- 10.「NEC Fax Modem 56K Data+Fax(BUQD) ハードウェアデ バイス用の更新されたドライバのインストールが完了しまし た。」というメッセージが表示されたら「完了」ボタンをクリック
- 11. 「NEC Fax Modem 56K Data+Fax(BUQD)プロパティ」の画 面の「閉じる」ボタンをクリック
- 12. 「システムプロパティ」の画面の「OK」ボタンをクリック
- 13.「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 14. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

以上で「内蔵 FAX モデムボードをセットアップする」の作業は終了 です。次の「内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ」へ 進んでください。

内蔵アクセラレータ対応ドライバのセットアップ

本機内蔵アクセラレータを利用するため、次の手順でドライバをセットアップします。

- MA55J/M、MA50J/M、MA45J/M、MA55J/S、MA50J/S、 MA45J/S、MA55J/C、MA50J/C、MA45J/Cの場合
- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
- 4. 「設定」タブをクリック
- 5. 「詳細」ボタンをクリックし、「アダプタ」タブをクリック
- 6. 「アダプタ」タブの「変更」ボタンをクリック
- 7.「デバイスドライバの更新ウィザード」の画面が表示されたら 「次へ」ボタンをクリックし、検索方法で「特定の場所にあるすべ てのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択 する」をクリックして、「次へ」ボタンをクリック
- 8. 「ディスク使用」ボタンをクリックし、「配布ファイルのコピー元」 に「Q:¥WIN98¥SAVAGE4」と入力し、「OK」ボタンをクリック
- 9. 「デバイスの選択」の画面で、「NEC Savege4」をクリックし、 「OK」ボタンをクリック
- 注意 「ドライバの更新の警告」の画面が表示された場合は、「はい」ボタ ンをクリックしてください。

10. 「次へ」ボタンをクリック

自動的にドライバのコピーが行われます。

注意 「バージョンの競合」の画面が表示された場合は、「いいえ」ボタン をクリックしてください。

64

- 11. 「完了」ボタンをクリック
- 12.「閉じる」ボタンをクリックし、「画面のプロパティ」の画面の「閉 じる」ボタンをクリック
- 13. 再起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック
- 14. 「スタート」ボタン→「プログラム」→「エクスプローラ」をクリック
- 15.「Q:¥WIN98¥SAVAGE4」フォルダを開く
- 16.「S3GAMMA.INF」を選択し、マウスの右ボタンをクリック
- 17. メニューより「インストール」をクリック

■ MA40H/C、MA40H/Lの場合

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン→「プログラム」→「エクスプローラ」をクリック
- 3. 「Q:¥WIN98¥RAGEXL」フォルダを開く
- 4. 「Setup」(Setup.exe)アイコンをダブルクリック
- 5. 「DirectX6 がインストールされていません」というメッセージが 表示された場合は、「OK」ボタンをクリック
- 「続行しますか?」というメッセージが表示された場合は、「は い」ボタンをクリック
- 7. 「ようこそ」の画面が表示されたら「次へ」ボタンをクリック
- 「製品ライセンス契約」の画面が表示されたら「はい」ボタンを クリック
- 「セットアップの完了」の画面が表示されたら「はい、直ちにコン ピュータを再起動します」をクリックし、「完了」ボタンをクリック

自動的に再起動します。

以上で「内蔵アクセラレータ対応ドライバをセットアップする」の 作業は終了です。次に「モニタを設定する」に進んでください。 次の手順でモニタを設定します。

- Windows 98 セットアップ完了後 Windows 98 が起動すると、 プラグアンドプレイモニタを自動検出し、「新しいハードウェアの 追加ウィザード」が自動的に起動したら、「プラグアンドプレイモ ニタ」と表示されていることを確認し、「次へ」ボタンをクリック
- 注意 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されなかった場合は、 P.67「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」 に進んでください。
- 2. 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」をクリ ックし、「次へ」ボタンをクリック
- 3. 「検索場所の指定」のみにチェックをつける
- 4. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 検索場所に「Q:¥WIN98¥MONITOR」と入力し、「次へ」ボタン をクリック
- 「更新されたドライバ(推奨)」に、現在使用中のモニタ名称が表示されていることを確認して、「次へ」ボタンをクリック
- 7. 「次へ」ボタンをクリック

自動的にモジュールのコピーが行われます。

- 8. 「完了」ボタンをクリック
- 9. 「スタート」ボタン→「Windows の終了」をクリック
- 10. 「再起動する」をクリックして「OK」ボタンをクリック

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示された場合は、以上で「モニタを設定する」の作業は終了です。次にフロッピーディスク搭載モデルの場合は、P.69「フロッピーディスクドライバの
セットアップ」に、スーパーディスクドライブ搭載モデルの場合は、 P.71「スーパーディスクドライバのセットアップ」へ進んでください。

■「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

Windows 98 セットアップ後に、「新しいハードウェアの追加ウィ ザード」でモニタの設定が表示されない場合は、次の手順でセ ットアップを行ってください。

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」をクリック
- 3. 「コントロールパネル」の「画面」をダブルクリック
- 4. 「設定」タブをクリック
- 5. 「詳細」ボタンをクリックし、「モニタ」タブをクリック
- 「モニタ」タブで「プラグアンドプレイモニタ」と表示されている場合は、「変更」ボタンをクリック
- 注意 ここで、お客様がお使いのモニタ名称が表示されている場合は、 次の手順は不要ですので、「キャンセル」ボタンを2回クリックして 「モニタを設定する」を終了し、P.69「フロッピーディスクドライバのセ ットアップ」へ進んでください。
- 「デバイスドライバの更新ウィザード」の画面が表示されたら
 「次へ」ボタンをクリック
- 検索方法で「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を作成し、インストールするドライバを選択する」をクリックし、「次へ」ボタンをクリック
- 9. 「ディスク使用」ボタンをクリックし、「配布ファイルのコピー元」 に「Q:¥WIN98¥MONITOR」と入力し「OK」ボタンをクリック
- 10. 一覧にお客様がご使用のモニタ名称が表示されている事を確 認し、「OK」ボタンをクリック

- 注意 「ドライバの更新の警告」の画面が表示された場合は、「はい」ボタ ンをクリックしてください。
- 11. 「次へ」ボタンをクリック

自動的にドライバのコピーが行われます。

- 注意 「ディスクの挿入」の画面が表示された場合は、次の手順①~③を 実行してから手順 12.へ進んでください。
 - ①「ディスクの挿入」の画面の「OK」ボタンをクリック ②「ファイルのコピー」の画面の「ファイルのコピー元」に 「Q:¥WIN98¥MONITOR」と入力する ③「OK」ボタンをクリック

「完了」ボタンをクリック

12.「閉じる」ボタンをクリックし、「画面のプロパティ」の画面の「閉 じる」ボタンをクリック

以上で「モニタを設定する」の作業は終了です。次にフロッピーディスクドライブ搭載モデルの場合は、「フロッピーディスクドライバ のセットアップ」に、スーパーディスクドライブ搭載モデルの場合 は、P.71「スーパーディスクのセットアップ」に進んでください。

フロッピーディスクドライバのセットアップ

フロッピーディスクドライブ搭載モデルの場合は、次の手順でドライ バをセットアップします。次の手順でドライバをセットアップします。

- 1. 「スタート」ボタン→「設定」→「コントロールパネル」をクリック
- 2. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 3. 「デバイスマネージャ」タブをクリック
- リストの中から「フロッピーディスクコントローラ」をダブルクリックし、「フロッピーディスクコントローラ」の下の「NEC 3-mode Floppy(FDC37C675)」をクリックし、「削除」ボタンをクリック
- 注意 「NEC 3-mode Floppy(FDC37C675)」が存在しなかった場合に は、手順 5~9 は必要ありません。「OK」ボタンをクリック後、手順 10 に進んでください。
- 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをク リック
- 6. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
- 7. 「スタート」ボタン→「Windows の終了」をクリック
- 8. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

Windows が再起動します。

- 9. 再起動後、「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」をクリ ック
- 10. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 11. 「コントロールパネル」の「ハードウェアの追加」をダブルクリッ ク
- 12.「新しいハードウェアの追加ウイザード」の画面が表示されたら 「次へ」ボタンをクリック

13. 「システムにあるプラグ アンド プレイ機器を検索します。」と表示されたら「次へ」ボタンをクリック

検索が開始されます。

- 14.「インストールするデバイスは一覧にありますか?」というメッセ ージが表示されたら、「デバイスは一覧にない」をクリックして 「次へ」ボタンをクリック
- 15. 「プラグ アンド プレイ以外の新しいハードウェアが自動的に 検出されます。」というメッセージが表示されたら「いいえ(一覧 から選択する)」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 16. 「ハードウェアの種類」のリストの中から「フロッピーディスクコントローラ」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 17. 製造元とモデルを選択する画面が表示されるので、「ディスク 使用」ボタンをクリック
- 18. インストールするディスクの場所を入力するウィンドウが表示されるので、「配布ファイルのコピー元」に 「Q:¥WIN98¥3MODEFD1」と入力し、「OK」ボタンをクリック
- 19. モデルの一覧が表示されるので、「NEC 3-mode Floppy(FDC37C675)」をクリックして「次へ」ボタンをクリック
- 20. 「完了」ボタンをクリック

ファイルのコピーが始まります。

21. 起動を促すメッセージが表示されたら「はい」ボタンをクリック

以上でフロッピーディスクドライバのセットアップの作業は終了で す。P.71「MS-DOS モード用 CD-ROM ドライバのセットアップ」 へ進んでください。

スーパーディスクドライバのセットアップ

スーパーディスクドライブ搭載モデルの場合は、次の手順でドライ バをセットアップします。

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をクリック
- 3. MS-DOS プロンプトから次のように入力する

Q: [Enter] CD ¥WIN98¥LS120 [Enter] SDINST [Enter] EXIT [Enter]

- 4. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 5. 「再起動する」をクリックし、「OK」ボタンをクリック

Windows 98 が再起動します。

以上で「スーパーディスクドライバのセットアップ」は終了です。 次に「MS-DOS モード用 CD-ROM ドライバのセットアップ」へ進 んでください。

MS-DOS モード用 CD-ROM ドライバのセットアップ

MS-DOS モードで CD-ROM ドライブを利用する場合は、次の手順 でドライバをセットアップします。

MS-DOS モードで CD-ROM ドライブを利用しない場合は P.73「内 蔵サウンド対応ドライバのセットアップ」に進んでください。この 場合の MS-DOS モードとは、「Windows の終了」の画面で「MS-DOS モードで再起動する」を選択した場合を指します。

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 「スタート」ボタン→「プログラム」→「MS-DOS プロンプト」をク リック
- 3. MS-DOS プロンプトで、次のように入力する

Windows 98 を新規にセットアップした場合

CD ¥[Enter] XCOPY Q:¥WIN98¥CDROM¥*.* C:¥WINDOWS¥COMMAND /H /S /Y[Enter] MOVE /Y C:¥WINDOWS¥COMMAND¥IOS.INI C:¥WINDOWS[Enter] ATTRIB +H +R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI[Enter] EXIT[Enter]

Windows 95 からアップグレードした場合

CD ¥[Enter] ATTRIB -H -R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI[Enter] XCOPY Q:¥WIN98¥CDROM¥*.* C:¥WINDOWS¥COMMAND /H /S /Y[Enter] MOVE /Y C:¥WINDOWS¥COMMAND¥IOS.INI C:¥WINDOWS[Enter] ATTRIB +H +R C:¥WINDOWS¥COMMAND¥SETCD.INI[Enter] EXIT[Enter]

- 4. 「スタート」ボタン→「Windows の終了」をクリック
- 5. 「MS-DOS モードで再起動する」をクリックして、「OK」ボタンを クリック

6. MS-DOS モードで、次のように入力する

SETCD /A [Enter] EXIT [Enter]

MS-DOS モードから Windows に戻ります。

- 7. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 8. 「再起動する」をクリックして、「OK」をクリック

以上で MS-DOS モードで CD-ROM ドライブが使えるようになりま す。次に「内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ」に進んでく ださい。

内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ

- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする
- 2. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をク リック
- 3. MS-DOS プロンプトから次のように入力する

C: [Enter] CD¥ [Enter] MD YMF740 [Enter] COPY Q:¥WIN98¥YMF740¥*.* C:¥YMF740[Enter] EXIT [Enter]

- 4. 「スタート」ボタン 「設定」「コントロールパネル」をクリック
- 5. 「コントロールパネル」の「システム」をダブルクリック
- 6. 「デバイスマネージャ」タブをクリック

- 次のデバイスが存在する場合はクリックし、「削除」ボタンをク リック
 - ·「その他のデバイス」の「PCI Multimedia Audio Device」
 - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の 「YAMAHA DS-XG Device Manager」
 - ・「サウンド、ビデオおよびゲームのコントローラ」の 「YAMAHA DS-XG PCI Audio CODEC」
 - · 'YAMAHA DS-XG Devices] \mathcal{O} 'YAMAHA DS-XG Device Manager]

· 'YAMAHA DS-XG Devices, \mathcal{O} 'YAMAHA DS-XG PCI Audio CODEC,

- 注意 「デバイス削除の確認」の画面が表示されたら「OK」ボタンをクリッ クしてください。
- 8. 「システムのプロパティ」の画面の「閉じる」ボタンをクリック
- 9. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 10. 「MS-DOS モードで再起動する」をクリックして、「OK」ボタンを クリック
- 11. MS-DOS モードで次のように入力する

C: [Enter] CD ¥YMF740 [Enter] UPSOUND [Enter]

12.「処理が完了しました。再起動してください。」というメッセージ が表示されたら次のように入力する

EXIT [Enter]

自動的に再起動します。

- 13. 再起動中に「ディスクの挿入」の画面が表示されたら「OK」ボタ ンをクリック
- 14. 「新しいハードウェア」の画面が表示されたら「ファイルのコピー 元」に、「C:¥YMF740」と入力し、「OK」ボタンをクリック
- 15. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をク リック
- 16. MS-DOS プロンプトから次のように入力する

C: [Enter] CD¥ [Enter] DEL YMF740¥*.* [Enter] RD YMF740 [Enter] EXIT [Enter]

以上で「内蔵サウンド対応ドライバのセットアップ」の作業は終了 です。

MS-DOS モードのサウンド機能はセットアップ直後の設定では有効 になっていません。

MS-DOS モードでサウンド機能を利用する場合は、次の「サウンド 機能を MS-DOS モードで利用する場合」へ進んでください。なお、 Windows 98 の MS-DOS プロンプトではサウンド機能は使用でき ません。

サウンド機能を MS-DOS モードで利用しない場合は、P.76「ソフト ウェアパワー OFF 機能のセットアップ」に進んでください。

■ サウンド機能を MS-DOS モードで利用する場合

C:¥AUTOEXEC.BAT および C:¥WINDOWS¥DOSSTART.BAT の、2 つのファイルの最後 に次の3行を追加する 追加内容

@COPY C:¥DS-XG¥DOS4GW.EXE > NUL
@C:¥DS-XG¥SETUPDS.EXE /s > NUL
@DEL DOS4GW.EXE >NUL

- 注意 追加には、メモ帳、ワードパッド等のエディタを使用してください。 エディタの使用方法については、エディタのヘルプを参照してくだ さい。
- メモ この場合の MS-DOS モードとは次の 2 種類をさします。
 - 「Microsoft Windows 98 Startup Menu」で「5. Command Prompt only」を選択した場合
 - 「Windows の終了」の画面で「MS-DOS モードで再起動する」
 を選択した場合

以上で設定は終了です。次に「ソフトウェアパワー OFF 機能を セットアップする」へ進んでください。

ソフトウェアパワー OFF 機能のセットアップ

Windows 98 を新規にセットアップした場合は、ソフトウェアパワ - OFF 機能を利用するために、次の手順が必要です。Windows 95 からアップグレードした場合は、次の手順は必要ありません。これ で Windows 98 セットアップ終了後の設定は完了です。

- メモ ソフトウェアパワー OFF 機能とは、電源スイッチを押した時、 Windows 98 を終了し、電源を切る機能です。ただし、BIOS セッ トアップメニューの「省電力管理」の「システムスイッチ」を「パワー ボタン」にする必要があります。
- 1. 「アプリケーション CD-ROM」を CD-ROM ドライブにセットする

- 2. 「スタート」ボタン 「プログラム」 「MS-DOS プロンプト」をク リック
- 3. MS-DOS プロンプトから次のように入力する

COPY Q:¥WIN98¥POWEROFF¥NECPOWSW.EXE C:¥WINDOWS [Enter] COPY Q:¥WIN98¥POWEROFF¥NECPOWSW.VXD C:¥WINDOWS¥SYSTEM [Enter] EXIT [Enter]

「スタート」ボタン 「ファイル名を指定して実行」をクリックし、
 「名前」に「NOTEPAD C:¥WINDOWS¥SYSTEM.INI」と入力し、「OK」ボタンをクリック

メモ帳が起動し、SYSTEM.INI が表示されます。

- 5. [386Enh]セクションに「device=necpowsw.vxd」を追加する
- 6. [PowerOff]セクションを作成し、「Machine=1」を追加する
- 7. 「ファイル」メニューの「上書き保存」をクリック
- 8. 「ファイル」メニューの「メモ帳の終了」をクリック
- 9. 「スタート」ボタン 「Windows の終了」をクリック
- 10. 「再起動する」をクリックして、「OK」ボタンをクリック

以上で Windows 98 セットアップ終了後の設定は終了です。

電源管理モードを変換する必要がある場合は、『活用ガイド ハード ウェア編(Windows 98 インストールモデル)』「PART1 本体の構 成各部」の「電源」をご覧ください。

液晶ディスプレイの画面を調整する場合は、『活用ガイド ソフトウ ェア編 (Windows 98 インストールモデル)』の「PART1 アプリケ ーションの概要と削除/追加」の「液晶ディスプレイ調整ツール」 をご覧ください。

77

注意 NetPC モデルをお使いの方は、P.51 「Windows 98 のセットアップ」 の手順2で作成した一時フォルダ(C:¥WIN98TMP)を削除してください。

12.Windows NT 4.0 を利用する

『活用ガイド ソフトウェア編(Windows 98 インストールモデル)』「PART3 他の OS を利用する」の「Windows NT 4.0 を利用する」をご覧ください。





このマニュアルはエコマーク認定の 再生紙(古紙率100%)を使用して います。

ご利用にあたって

PC98-NX >U-X Mate NX

Windows 95 インストールモデル

```
初版 1999年5月
NEC
P
```

808-877675-118-A